

かわむら **こども** クリニック NEWS

Volume 8 No 04

8 1 号

平成12年 4月 1日

発行 かわむらこどもクリニック 022-271-5255 HOMEPAGE <http://www.ifnet.or.jp/kazu.k/>

風邪をひかせない!?

院長

「風邪をひかせてしまいました」、「お祖母ちゃんに風邪をひかせてしまって、叱られました」と、診察中に聞かれます。今回は風邪をひかせるということについて、考えてみましょう。

風邪のほとんどはウイルスによることは、いつも説明しています。風邪のウイルスは季節によって違いますが、いつでもそこら中にあると考えて下さい。人込みや集団生活の中で、そのウイルスが飛んできて、のどに付くことが風邪の始まりです。大人と子ども又は同じ子どもたちでも、風邪にかかる人かからない人がいます。これに大きく関係しているのが、免疫と呼ばれるものです。大人が風邪をひくことが少ないのは、以前にかかった風邪の免疫があるからです。またのどにはウイルスなどを、排除してしまう働きもあります。これは局所免疫と呼ばれ、普通の免疫と同じように大人の方がしっかりしています。疲れたり寝不足や空気の乾燥することが、この局所免疫を低下させ、風邪をひききっかけになってしまうのです。

「風邪をひかせてしまいました」と言われたとき、時々お母さん達に冗談で「子どもがなにか悪いことをして、一晩中氷点下の中に置き去りにでもしたの?」と聞いてしまいます。では、本当に風邪をひかせるということがあるのでしょうか。寒さの中でずっと凍えていたとか、栄養失調になっているとか、わざわざ風邪の集団の中に連れていくとか、そんなことがあれば風邪をひかせたと言ってもいいかもしれません。風邪をひかせたと表現するお母さん達は、子どもに申し訳ないことをしたと思うタイプです。

他人から風邪をひかせたなどと言われると、つい罪の意識を感じてしまうものです。でも安心して下さい。そんな罪の意識を感じる必要はないのです。風邪はひかせるものではなく、ただひくものなのです。中耳炎を繰り返す子供たちに、耳鼻科の先生が無意識に「風邪をひかないよう注意して下さい」と言うことがあります。では、風邪をひか

ない方法はあるのでしょうか。もちろん簡単な方法があります。生まれたときから無菌的なガラスの箱で育て、親が接触するときには宇宙服のようなものを着て、他人とも接触しなければ、風邪をひくことはありません。そこまでしなくとも、お父さんが風邪をひいたら会社に泊ってもらい、お母さんがひいたら健康なベビーシッターに来てもらい、兄弟がひいたら別のところへ預け、保育園も幼稚園も学校に行かなければ、風邪をひく率はぐっと下がります。でもこれが不可能であることは、言うまでもありません。実際風邪を予防することはできないというところから、話を始めなければなりません。保育所や幼稚園に行けば、どうしても風邪のひく確率は高くなります。うつされるのがいやであれば、集団生活をやめるしかありません。誰も好きで子供を保育園に預けているものではありません。保育園や幼稚園にはそれぞれ入れる理由があるはずですが、その必要性和風邪を計りにかけるしかないのです。人が一生にひく風邪の数は、ほとんど似たようなものです。それを小さいうちからひくか、大きくなってひくかの違いだけです。よく風邪をひく子は小さいうちに風邪の免疫をつけて、大きくなって親を心配させないように頑張っているというぐらいに考えて下さい。金は天下の回り物(最近是不況で、そうは言えない感もありますが)と言われていて、風邪は天下の回り物と考えるしかないでしょう。



この記事を読んで覚えてもらいたいことは、子どもに風邪をひかせたという、罪の意識などは捨てましょうということです。しかし一般的な注意は必要です。風邪をひいている人とたばこの煙いっぱいカラオケ・ボックス。例としては適切ではないかも知れませんが、こんな注意が必要なことを付け加えておきましょう。

4月のお知らせ

・午後臨時休診

4月19日(水) 午後休診となります。
青葉区のポリオ当番のため。

・栄養児相談

毎週水曜日 13:30~
栄養士担当・参加無料



診療報酬改定による窓口料金について

平成12年の診療報酬の改定の伴って、窓口料金が変わりました。改定内容は多岐にわたり、簡単に説明できるものではありません。

受診の度に関係があるところでは、**初診料と再診料**が、わずかに上がっています。3割給付の場合では、**30円程度**自己負担が増えることとなります。

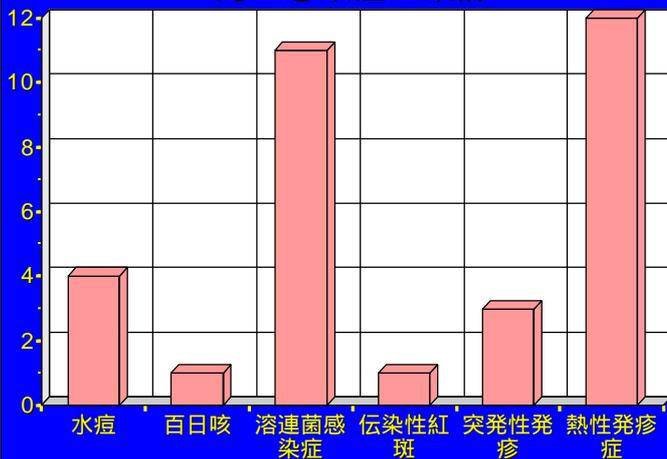
不明な点は何なりと、受付でお問い合わせ下さい

読者の広場

先月も書きましたが、最近はメールで投書をもらうことが多くなりました。また当院の患者さんからの相談も増えてきました。今回は宮城野区の菅野さんから、次のようなメールをもらいました。「川村先生、こんばんは。初めてメールを送ります。の母です。先生の病院には、もう2年以上もお世話になっているので、やっと先生のホームページを拝見することが出来ました。136,552人目でした。すごい人数ですねー。私は、根っから地元の小松島小学校出身で、実家近いことから、があかちゃんの頃からずーっと川村先生さままでした。1歳までは、月に1回は必ず風邪をひいていたのですが、2歳そして昨日で3歳になりましたら、別人の様に健康になり、半年に1回位しか通院することがなくなりました。ありがたい反面、少々寂しいです、、、でも、も、おもちゃのあふれる川村クリニックが大好きです。先生は、日々、いろんな方のお世話や相談に追われていることと思いますが、たまにはゆっくり、寿司(ドライブスクールそば)の美味しいあなごでも食べて、元気で頑張ってください。今後とも、よろしくお願い致します。」。もう一つ青葉区の石川さんからも頂きました。「先生こんにちは。いつもお世話になりありがとうございます。実は今日は下の子の1歳の誕生日でこの1年間を振り返り一言先生にお礼をと思い、始めたばかりのメールを送らせて頂きました。が産まれてから生後まもなくの風邪が長引きお世話になって以来本当に先生の存在なしには私は母親としてここまでやれなかったと思っております。上の子との闘いも先生の二人になったらどんなにがんばっても60%ずつだとの言葉に救われました。そして忘れられない一言、今自分が世の中で一番大変だと思っているでしょ？もちろん私は、はいといいました。すると先生はみーんなそう思ってるから。私は何か肩の力が抜けて思わず笑ってしまいました。先生は毎日たくさんのお母様と接していらっしゃるから印象にはないと思いますが、とにかく先生は私の子育て生活のお守りのような存在なのです。これからどうぞよろしくお願い致します。まとまりのない文で恐縮ですが、読んで頂いてありがとうございました。お体に気を付けてこれからもずっと私のような未熟な母親のお守りでいてください。」。どうもありがとうございます。また宮城野区の中鉢さんから壁掛けをいただきました。待合室に飾ってあります。ありがとうございました。



3月の感染症の集計



で頂いてありがとうございました。お体に気を付けてこれからもずっと私のような未熟な母親のお守りでいてください。」。どうもありがとうございます。また宮城野区の中鉢さんから壁掛けをいただきました。待合室に飾ってあります。ありがとうございました。

溶連菌感染症と熱性発疹が目立っています。水痘は、一段落です。インフルエンザはほとんど見られませんが、ウイルス性胃腸炎はまだかなり目立ちます。高熱と咳の風邪、目やにのする風邪が目立っています。季節の変わり目ということで、ぜーぜーする子や喘息も増えてきました。

地区名	実施月日	曜日	実施区域	会場
青葉区	4月12日	水	立町、東二	区役所4階会議室
	14日	金	台原、旭ヶ丘	区役所4階会議室
	18日	火	北仙台、東六、上杉	区役所4階会議室
	19日	水	川平、桜ヶ丘	区役所保健福祉センター
	20日	木	北六、小松島、中江	区役所4階会議室
宮城野区	4月13日	木	幸町南、東仙台	区役所6階ホール
	19日	水	鶴ヶ谷、鶴ヶ谷東	鶴ヶ谷市民センター
	26日	水	幸町、西山、栢江	区役所6階ホール
	5月9日	火	原町	区役所6階ホール
泉区	4月16日	火	新田、燕沢	区役所6階ホール
	4月26日	水	黒松、旭丘堤、真美沢	区役所東庁舎5階
	27日	木	加茂、七北田、上谷刈	区役所東庁舎5階
	28日	金	南光台、南光台東	区役所東庁舎5階
	5月8日	月	泉中央、歩坂町	区役所東庁舎5階
	10日	水	八乙女、鶴ヶ丘	区役所東庁舎5階

ポリオ予防接種のお知らせ

ポリオの予防接種の対象者は次の通りです。予定を立てておきましょう。詳しい日程表は配付しています

第1回 平成11年7月1日～12月31日生れの児

第2回 平成11年10月に1回目の投与を受けた児

その他 投与を延期していた90ヶ月までの児

院長は、4月19日(水)青葉区保健福祉センターが、接種担当日です。都合のつく方は、当日おいで下さい。他の区や住所でも、当日予防接種が受けられます。会場で待っています。大人も担当するので、早めにどうぞ。

2000年度『お母さんクラブ』会員募集中

当院主催の育児サークル、『お母さんクラブ』が3年目を迎えます。3月の反省会で、今年も継続することになりました。昨年は、救急講習や幼稚園の話、クリスマス会が好評でした。今年もいろいろ考えてみます。

5月から、新年度となります。詳しくは院内掲示をご覧ください。是非参加してみてください。

編集後記

3月後半から、真夏のような病院の暇さ加減です。こんな時には、余暇をと思っていますが、いつも締め切りに追われています。余裕というものは、どこにあるのでしょうか。5月5日当番医です。代休を取ろうと思っていると、よく御協力下さい。余暇を生かせるのかな？

